

自己評価・外部評価提出届
(小規模多機能型居宅介護)

津島市役所高齢介護課
地域密着担当者様

届 出 者	サービス種別	地域密着型小規模多機能型居宅介護及び 地域密着型介護予防小規模多機能型居宅介護			
	事業所名	ナイス・ホーム			
	事業所所在地	津島市愛宕町4丁目113番地			
	管理者	飯尾 淑子			
	連絡先	電話	0567-26-3921	FAX	0567-26-3922
運営推進会議開催日		平成30年3月20日開催			
提出書類		(別紙2-2) 事業所自己評価表 (別紙2-4) サービス評価総括表			

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成29年11月14日(13:30～14:30) 12月7日
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	飯尾・小川・人見・佐藤・水谷(初) 水谷(照)・庄司・河合・若山・竹田・大森

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	7人	4人	0人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 利用者さんの利用前の情報から利用開始初期の関わり方の詳細な情報まで随時カンファレンス等で共有できるようにする
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> カンファレンスで共有は出来たが、その時に出席できなかった人への情報提供が出来ていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	9	2	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	9	1	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いの声掛けや気遣いができていますか?	3	6	1	1	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	6	2	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>通いの送迎時や訪問時等、ご家族と関われる時には、ホームでの様子を伝え、ご家族からは自宅の様子を伺えるように、声かけを行っていますので、ご家族とのコミュニケーションはよく取れていると思います。</p> <p>日ごろから、通いや訪問時の利用者さんの様子をスタッフ間で話しをしており、情報共有もできていると思います。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>日々の様子やその時々で、対応や注意点が変わっていくので、新しいスタッフや久しく関わっていないスタッフは情報共有が出来ていない事があります。また、勤務時間帯の兼ね合いや訪問対応をしないスタッフはご家族と関われる機会が少ないため、直接情報収集できない事が多いです。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>家族の思いもカンファレンスや日誌等で情報共有をし、カンファレンスの議事録はホームの現場に保管する事で、スタッフが常に見やすいように配置します。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年 11 月 14 日 (13:30 ~ 14:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 飯尾・小川・人見・佐藤・水谷 (初)
水谷 (照)・庄司・河合・若山・竹田・大森

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	7 人	4 人	0 人	11 人

前回の改善計画	
「したい」と「出来る」の境界線を知るために、利用者さんや家族からの情報収集に努める	
前回の改善計画に対する取組み結果	
毎日日報に記載してある、様子を確認して、利用者さんのADLに合わせたサービスを工夫する事が出来るようになってきました。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	3	6	2	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	5	4	1	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	3	6	1	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	7	3	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
一人ひとりの希望や実際の関わりの中で感じた事などの情報は、カンファレンスや日々、スタッフ間で共有できています。「立ちたい」「歩きたい」と希望がある利用者さんに対しては、歩く機会を多くするなどの関わりができています。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
『出来る』事の日々の変化に対応出来ない、心身の変化などを継続的に経過を把握出来ない場合があります。認知症の方の目標では本当に本人の望んでいる事なのか分からなくなってしまう場合があります。日々の変化に対応したサービスを工夫する事が難しいです。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・月初めのカンファレンスで個々の心身状態、目標、希望等を確認し合います。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年11月14日(13:30～14:30)
12月7日

3. 日常生活の支援

メンバー 飯尾・小川・人見・佐藤・水谷(初)
水谷(照)・庄司・河合・若山・竹田・大森

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	4人	0人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の情報共有が上手くいかなかったため、情報共有の方法を付箋をつけて情報整理と共有が出来るように工夫する
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての利用者さんではないが、付箋を使って、エコマップをみなで作り情報の共有が図れた。 ・状態変化時はすぐに当日リーダーへ報告し利用方法の提案等に繋がった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	2	6	2	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	8	0	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	8	1	1	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	8	2	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	7	3	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>表情や顔色から気持ちや体調の変化を読み取れるように配慮し、食事や入浴等の関わりを臨機応変に出来るよう、スタッフ間で情報共有しています。</p> <p>個々に適して生活スタイルを見つけ出すために、訪問時に、自宅でどのように過ごしているかを推測し、訪問時間帯の調整やサービス内容の検討等に繋がっています。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>通い時、業務に追われてしまっていると、利用者さんがボーっとしてしまっていることがあります。また、情報不足から、以前の暮らし方が10個言えない利用者さんが多いです。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・“以前の暮らしを10個”ずつ言えるようにカンファレンスで情報を共有していきます。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年¹¹月¹⁴日 (13 : 30 ~ 14 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 飯尾・小川・人見・佐藤・水谷(初)
水谷(照)・庄司・河合・若山・竹田・大森

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	1 人	8 人	2 人	11 人

前回の改善計画	・地域「資源」の理解をする事も含めて、みなで意見を出し合える方法で利用者さん毎のマップを作る
前回の改善計画に対する取組み結果	・利用者さん全員のマップが作れていない ・関わるスタッフ全員で作ることで利用者さんがおかれている全体的な環境を把握する事ができました

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	3	6	1	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	8	1	1	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	7	3	1	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	3	3	5	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
訪問時に、ご近所の方に会った場合はあいさつをし、ご近所との関わりの継続に繋がっています。ご本人、ご家族から生活スタイルや性分等をお聞きすることで、関わりのない時間帯の様子の把握に繋がっています。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域や資源を意識した関わりが少なかったため、利用者さん毎の民生委員さんを把握しきれないなど、地域の社会情報が不足しています。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・前回同様、利用者さん毎の資源マップを作成する作業を通じて、関わるスタッフの共通意識を高めていきます。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年 11 月 14 日 (13 : 30 ~ 14 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 飯尾・小川・人見・佐藤・水谷(初)
水谷(照)・庄司・河合・若山・竹田・大森

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	7 人	4 人	0 人	11 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・地域や資源の理解、小規模の制度の理解などの勉強会の年間スケジュールを立て実行する・記録を残す確認する事を意識する
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・新しい職員が加わったタイミングで制度や関わり方の話題がカンファレンスで出た。計画的にはできなかったものの、カンファレンスの度に小規模としての関わり方を再認識できた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	7	3	0	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	5	0	1	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	8	0	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	7	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者さんの変化に気づき、その日その時の状態に合わせて、訪問や通い、泊まりなどの提案をし、臨機応変に対応できています。また、状態変化や利用方法の変更は日誌や日報に記録し、スタッフ間で情報共有できています。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域資源についての知識が不足しているため、事業所以外の関わりを想定し、提案できる事が少なかったです。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・津島市の広報をみんなで確認し資源の情報収集を行うことで資源把握をしていきます。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 14 日 (13 : 30 ~ 14 : 30)
12 月 7 日

6. 連携・協働

メンバー 飯尾・小川・人見・佐藤・水谷(初)
水谷(照)・庄司・河合・若山・竹田・大森

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	3 人	7 人	1 人	11 人

前回の改善計画	・他事業所や地域の会議に参加したスタッフはカンファレンス等で内容を報告する
前回の改善計画に対する取組み結果	・他の議題で時間を取ってしまい、会議報告がなかなか出来なかった ・会議の議事録や報告書を確認する事が少なかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	3	2	2	4	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	3	1	7	11
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	2	4	5	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	6	2	2	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
定期的にボランティアさんの慰問をお願いする事や、夏の宴のお知らせを回覧板で回してもらうなど、地域の方々との交流を図っています。また、併設の学童利用の子ども達は事業所ないを来し、利用者さんと触れ合う機会が多くあります。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の会議へ参加しないスタッフに対して、会議の報告をする機会がなかったため、情報共有が出来ていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・非常勤は月1回のカンファレンスとなっているが、可能な限り非常勤も参加してもらえようとする事で情報の共有や会議報等の漏れが少なくなる工夫をします。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年 11 月 14 日 (13 : 30 ~ 14 : 30)
12 7

7. 運営

メンバー 飯尾・小川・人見・佐藤・水谷(初)
水谷(照)・庄司・河合・若山・竹田・大森

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	2 人	6 人	3 人	11 人

前回の改善計画	・ヒヤリハットを充実させる
前回の改善計画に対する取組み結果	・口頭ではその都度、ヒヤリハットの確認が出来ていたが、文書に残す事が出来ていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	3	6	0	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	6	4	0	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	6	3	1	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	5	5	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
苦情があった場合は、スタッフで共有できるよう、日誌や口頭で情報共有できるようにしました。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域の方々の意見を伺う機会が少ない事もあり、事業所のあり方についての意識が薄かったです。苦情があった場合はその都度対処していますが、日にちが空くと、意識が薄くなり、同じ苦情を言われてしまうことがありました。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
運営推進会議の報告をカンファレンスで行う事で、事業所以外の地域での介護等の情報共有に繋がります。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年 11 月 14 日 (13:30 ~ 14:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 飯尾・小川・人見・佐藤・水谷(初)
水谷(照)・庄司・河合・若山・竹田・大森

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	3 人	7 人	1 人	11 人

前回の改善計画	・ リスクマネジメントの勉強会をする
前回の改善計画に対する取組み結果	・ 事件事例検討と再発防止については話し合う機会があり、その場をリスクマネジメントを学ぶ機会にした

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	7	2	0	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	7	3	0	11
③	地域連絡会に参加していますか	0	3	1	7	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	4	5	2	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
社内研修に関しては、月1回は出来るようにスケジュールを立てています。また、アセッサー(技術指導)を介護現場で実施しており、OJTにも力を入れています。社外研修に関しては、全スタッフが1年に1回は参加できるようにスケジュールを立てています。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
リスクマネジメントを含め、勉強会の開催が不十分なため、知識が深められていません。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
カンファレンスでヒヤリハットを報告する時間を作り、再発防止やリスクマネジメントの理解に繋がります。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年11月14日(13:30～14:30)
12月7日

9. 人権・プライバシー

メンバー 飯尾・小川・人見・佐藤・水谷(初)
水谷(照)・庄司・河合・若山・竹田・大森

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	0人	5人	6人	0人	11人

前回の改善計画
・身体拘束、虐待、プライバシー保護、成年後見人についての勉強会を開催する
前回の改善計画に対する取組み結果
・身体拘束については会社全体で委員会を発足し、各事業所の代表者が委員になっている。 ・プライバシー保護については研修を行った。 ・成年後見人については勉強会の開催には至っていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 身体拘束をしていない	2	8	1	0	11
② 虐待は行われていない	6	5	0	0	11
③ プライバシーが守られている	4	4	3	0	11
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	2	2	1	6	11
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	5	6	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
虐待やプライバシー保護の研修を開催し、理解を深め、トイレや入浴時にはプライバシー保護ができています。 拘束に関しては、日々の関わりで何が拘束に値するのかを意識しながら、業務に就けるようになりました。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
日々の関わりの中で、馴染みの関係からつい出てしまった言葉などが適切でない事もあります。成年後見人等の人権についての制度の知識が不足しています。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・成年後見人制度の勉強会(研修)を開催を計画します。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 サポート・ワン・サービス	代表者	飯尾 淑子	法人・ 事業所 の特徴	同敷地内で介護事業所（訪問・通所・有料老人ホーム）が併設されているため、職員間の情報共有、相互協力が可能です。その他、併設で学童保育&託児の子ども達との触れ合いもあります。建物は全面床暖房で木の柔らかさが感じられる木造の施設です。医療面では看護師を中心に提携医と連携し、日々の体調管理から体調変化時の対応に繋がっています。その人らしく、地域での在宅生活を継続する為に、近所の遠い親戚のような存在になれるよう総合的に支援します。
事業所名	ナイス・ホーム	管理者	飯尾 淑子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	2 人	1 人	2 人	人	1 人	1 人	人	3 人	人	10 人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	次回から常勤職員が分かるようにします。 評価内容等をきちんと理解できるよう、職員間で確認しあいます。	改善計画がスタッフ全員に周知でき、実行できてはいなかった	出来ている点、出来ていない点のまとめ方として、一人ひとりの意見を羅列するだけでなく、事業所としての意見でまとめるようにすると良い	一人ひとりの意見を参考に事業所としての意見を簡潔にまとめられるようにします。
B. 事業所のしつらえ・環境	会社全体の案内図を作成し、掲示します。施錠時間を室内に表記し、利用者さん、ご家族への周知に繋がります	施錠時間を事業所玄関に掲示する事で周知できた。 案内表示が出来ていない。	看板がないため、大通りからでは曲がり道の場所が分かりづらい。 防音に配慮する。 アルミサッシは防音効果の高いものを使用しているので、きちんと閉める	会社全体の案内表示を掲示すると共に、出入り口に分かりやすい看板を設置する。 周囲や利用者さんたちに配慮しながら、防音対策を行います
C. 事業所と地域のかかわり	ボランティアさんとの関係継続や、ご近所との関わりを深めていけるよう努めます。	毎月1回、誕生日会にはほぼ毎回ボランティアさんの慰問をお願いし、関係継続に繋がっている 夏の宴の案内は回覧板で回してもらうことでご近所の方との交流に繋がっている	ボランティアに関しては、社協さんと連携を取ると良いのではないかと	ふれあいサロンが同一敷地内の一角で開催される事になったので、地域の方々との関わりに活用します。
D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取組み	利用者さん毎のエコマップづくりを行うことで地域資源の把握に繋がっていきます。また、地域資源を活用し、在宅生活を支える取り組みに努めます。	出来ていない利用者さんが一部いる。	利用者毎に地域との関わり、在宅生活の支えに取り組めているのか。	利用者個々のエコマップを作成する事で、具体的に利用者さん毎の地域との関わりを実施していきます
E. 運営推進会議を活かした取組み	会議への参加の呼びかけや登録者以外の議題等も取り入れるように努めます。	隣市の小規模多機能型居宅介護事業所の方に運営推進会議へ参加してもらい、他事業所の運営状況や事例等を聞く事が出来た	運営推進会議にて、地域のイベントの状況や活動の情報を聞く事が出来たのではないかと	運営推進会議で、地域の活動、地域の介護状況等も議題に上げて検討する場を設けていきます。
F. 事業所の防災・災害対策	地域の役員の方と連携し、地域の防災に関わるように努めていきたい	回覧板等で地域の避難訓練等の情報は得たが、実際に参加するまでには至らなかった。 毎月1回の避難訓練、年2回消防署協力の防災訓練が実施できている	どのような形で防災、災害について、地域と関わるか、地域の代表の方々とは相談してはどうか？	地域の防災活動等にどのように関わらせて頂けるか、運営推進会議の場や地域の代表の方々とは相談していきます。